

笑顔と誇りを未来へつなぐまち 飯南

IINAN

い-なん

2025

9

No.249



YOHAKU ARIMASU
IINANCHO

あります 飯南町

特集 〈飯南町縁結び支援センター〉 わたしたちにお任せください!



日本一の大しめ縄もこの一束から
(大しめ縄に使われる葦の稲刈り)

ご結婚されたお2人にお話を聞きました

—おふたりがはじめて会った時の様子を教えてください。

はじめて会う時は、担当者同席です。最初の20~30分で退出され、2人で話す時間がありました。お互いの趣味や好きなことが同じだったので話していて楽しく、時間がすぐに過ぎました。

川住さんご夫妻は、縁結び支援センターを通じて知り合い、今年4月にご結婚されました。利用登録をされた経緯など、センターを利用した率直な感想を伺いました。



川住さんご夫妻

—登録して良かったことを教えてください。

人に出会う機会が増えたことです。結婚するためには、最終的には自分から動く必要がありますが、センターへの登録が出会いのきっかけになりました。

登録する前はお互いのことを知らなかったのが、登録しなければ出会ってなかったかもしれません。

—利用登録をしたきっかけは？

移住してきて間もないころに、センターの方から声をかけられて登録しました。

声をかけられたし一応登録しておくかと、最初はそのぐらいの気持ちでした。

—利用登録後、担当者とはどんな関りや、やりとりがありましたか。

登録したときに自分のプロフィールを記入しますが、そこにマッチする方を紹介してもらったり、交流イベントがあるときには情報を共有してもらいました。無理強いはなく、参加が難しい時には断りやすかったです。

出会い

婚活

結婚

飯南町縁結び支援センター

わたしたちにお任せください！

結婚を希望する人のために、縁結びをお手伝いするボランティアがいることを知っていますか？

飯南町縁結び支援センターでは、町や県の公認ボランティアが在籍し、相談者に寄り添ったサポートをしています。縁をつなげるためボランティアとして活動する人たちの思いや、縁結び支援センターを通して成婚したご夫妻をご紹介します。

良い出会いを提供するため活動

結婚の意思があっても、仕事が忙しく時間がない、出会う機会や場所が少ない、と考える人は少なくないのではないのでしょうか。社会やライフスタイルが変化する中、町が縁結び支援センターを設置したのは平成27年。同時に、町公認のボランティア「縁サポーター」の活動が始まりました。さらに翌年、県のボランティアである「はぴこ」を本町でもスタート。加速する晩婚化や未婚化に対応し、町内や県内での出会いの場をつくることを目的としています。

センター設置から11年目となる現在、町内では6人が縁サポーターやはぴことして活動し、結婚を希望する人の相手探しや出会い、婚活をサポート。人柄や趣味、相性などを考慮して、お互いにとって良い人をご紹介します。

町内で活動する縁サポーターは、県内全域の出会いをサポートするはぴこを兼ねています。相談者に寄り添うことを心がけるため、町と県のサービスを兼務することで、町内だけでは対応できない出会いの場を提供することができます。ボランティアの皆さんは、相談者にとって心強いサポーターです。

喜んでいる姿を見るのがうれしい

「良いことも大変なこともあるけれど、好きな仕事なので続けられる」「飯南町が好き、このまちのために何かしたいという気持ち強い」。活動を続けられる原動力について、ボランティアの皆さんは口々にそう話します。

ご縁サポーターやはぴことして活動する前から、人の縁をつなげる働きかけをしていたという皆さん。仕事や子育てをしながら、縁の輪が広がることを願って活動を続けています。

ボランティア同士のネットワークが不可欠

普段はそれぞれで活動していますが、定期的に集まり情報交換をする機会を設けています。それぞれが担当する利用者がどんな人か、相性が合う人がいるかなどを共有するためです。利用者の縁をつなげるには、ボランティア同士のネットワークが重要です。

出会いや結婚に関して、少しでも気になることがあれば相談してみませんか。不安なことなどがあれば、お気軽にお問合せください。

ご縁サポーターの皆さん

お気軽にご相談ください！



ご縁サポーター・はぴこの利用は
お問い合わせください！

- ご利用には事前登録が必要です
 - 登録料・利用料はかかりません
- 相談会を行っています **予約制**



日程 毎月第4金曜日

場所 役場本庁舎 **問合せ** 住民課 ☎76-2213

過去にはこんなイベントも /

星空Cafe in linan

9/5(金) 開催済み

満天の星空のもと、当日は12人が参加し、天体観測やランタンを作るワークショップを楽しみました。



こんなサービスも

会員制のマッチングシステムで、オンラインでお相手探しができます。

入会登録料
男性 5,000円・女性 無料(令和8年3月まで)

問合せ
(一社)しまね縁結びサポートセンター
☎0852-61-1150



はぴこ・しまねサービス比較

イベントのお知らせ

参加者募集中!

飯南町の魅力を探る

Day Tripバスツアー

日時 11月30日(日) 10:00~15:30

対象 25~40歳の独身男女合わせて20名

参加料 男性 3,000円 女性 2,000円

内容 出会いの場をつくることを目的とした、町内での婚活イベントです。大しめなわ創作館ではしめ飾りづくりを体験。古民家カフェ「鐘や」では、地元食材を使った食事を味わいながら、お互いの交流を深めるマッチングパーティーを行います。

問合せ 住民課 ☎76-2213





地域のつながりを大切に 志々暮らしものづくり交流会

志々を元気にする会主催の「志々暮らしものづくり交流会」が、さつき会館で行われました。
移住者や様々な年代の住民が交流することを目的に開催され、地区内外から約25名が参加。小物入れや押し花を使った風鈴づくりを体験しながら、交流を深めました。
グラウンドゴルフ会場や、憩いの場として親しまれている桜広場（八神）に設置するベンチも作製。組み立てる木材を支えたり、声をかけあったり協力して作業を進めていました。



完成したベンチは桜広場に設置しています

8.8
金



交流と伝統文化を楽しむ みんなの広場夏祭り

来島交流センターを会場に、「みんなの広場夏祭り」が開催されました。「みんなの広場夏祭り実行委員会」が企画し、地域のグループと高校生有志が、飲食ブースや子ども向けコーナーを出店。あいにくの雨にもかかわらず、300人以上が来場しました。
ホールではよさこいや盆踊りが行われ、お祭りを盛り上げました。
事前に盆踊りの練習を積んだ小中高生が踊りの中心となり、賑やかな盆踊りとなりました。



大きな踊りの輪が広がりました

8.9
土



町内外から約250人が来場 神楽舞in飯南

飯南高校生命地域ラポ神楽愛好会OBが主催する「第2回神楽舞in飯南」が、赤名農村環境改善センターで開催されました。
公演機会が少ない高校生に、神楽を披露する場を作りたいと企画。飯南高校生命地域ラポ神楽愛好会が、7月に開催された神楽甲子園で披露した「恵比寿」を披露したほか、遍摩高校など5団体が自慢の演目を披露しました。
愛好会OB会長の中野愛翔さん（大田市）は「今後も後継者育成や、神楽を通して関係人口づくりのためにイベントを続けたい」と話しました。



ユーモラスな演出が子どもたちに人気の「恵比寿」

8.23
土



子どもが泣き出す恐怖体験 お化け屋敷 ふえふの館

ふれあいホールみせんで、とんぼ探検隊ふえふ実行委員会主催のお化け屋敷「ふえふの館」が開催されました。
ホールに、展示パネルやビニールシートなどを使って手作りのお化け屋敷を設営。参加者は真っ暗な会場を、恐る恐る進みました。
通路には、恐怖心をおおる様々な仕掛けやお化けが登場。迫力の演技に会場には悲鳴が響いていました。
2日間を通して、県外からの帰省客や、近隣市町からの来場を含め約70名が参加。暑い夏に涼をもたらしイベントとなりました。



趣向を凝らしたお化けたちが登場

8.23
~24日



地域みんなが主役 志々公民館まつり

さつき会館を会場に「第28回志々公民館まつり」が開催されました。
志々小児童の合唱を皮切りに、老人クラブの合唱や手話サークル、公民館の演劇など、地域住民によるさまざまな発表が行われました。
盛りだくさんのステージイベントを楽しんだ後は「さつき縁日」として屋台や遊び場コーナーが始まり、来場者は最後まで公民館まつりを満喫。多くの地域住民が交流しながらにぎやかに盛り上がり、楽しく過ごす時間となりました。



さつき保育所児童が大きな掛け声とともに太鼓を披露

8.30
土



避難所生活を体験 防災キャンプ

災害時の命の守り方を学ぶ「防災キャンプ」が赤名農村環境改善センターで開催されました。
参加した赤名小、赤来中の児童生徒9人と保護者は、災害時に避難したことを想定し活動。段ボールなどで自分たちの過ごすプライバシースペースを作り、一晩を過ごしました。
飯南消防署による水消火器体験や火災煙体験も行い、災害時に命を守るための行動力や判断力を養いました。
参加した生徒は「みんなで協力する事が大切」と話していました。



防災備品の使い方を学びました

9.6
~7日



チームで得点を競う 第72回谷地区町民体育大会

谷笑楽校で「第72回谷地区町民体育大会」が行われました。
幼児からお年寄りまで、地域住民約120人が参加。塩谷、井戸谷、畑田の3チームに分かれ得点を競いました。
内容は、ボール運びやスリッパ飛ばしなど、ユニークな全9種目。応援席からは選手に向けて大きな声援が送られ、温かな雰囲気で見守られました。
普段なかなか会わない人とも、久しぶりに言葉を交わす機会となっている体育大会。地域のつながりの強さが感じられる機会となりました。



世代を超えて大きな声援が響いていました

8.31
日



水墨画で表現 琴弾山神社を描き日美展入賞

全国公募第8回日美展水墨画部門で、水墨画家前田伸枝さん（東京都）の作品「神在月」が入選を受賞しました。
前田さんは、昨年11月に、友人が琴引山へ登山した際の写真を見て着想。墨の濃淡や技法を駆使し、作品を完成させました。
「八百万の神々が降臨される標高1014メートルの琴引山と、琴弾山神社の参道に、とても惹かれるものを感じて描き上げました」と前田さん。
作品は8月7日〜16日まで国立新美術館（東京都）で展示され、多くの来場者が鑑賞しました。



日美展入選作品「神在月」

メデイカカフェを開催

8月11日(月)



お互いに親睦が深まる会となりました

町内の医療機関や福祉施設等での勤務を希望している学生や医師などを対象に、いーかんメデイカカフェを開催しました。当日は、学生と医師、歯科医師の計11人と、町内の医療福祉の職場に勤務する職員が参加。軽スポーツ「モルック」を通して、和気あいあいとした雰囲気になりました。続いて町内で働く先輩職員が働く上で感じていることなどを話し合い、グループ毎に意見交換を行いました。今後もこのような機会を持ち、医療・福祉従事者の確保対策に取り組みます。

「かけはしの会」から本の寄贈

8月26日(火)



かけはしの会(左から2,3人目)から高校生に感謝が伝えられました

島根県、鳥取県で小児がん患者とその家族のために活動する団体「かけはしの会」から書籍が寄贈されました。これは、飯南高の3人の生徒が、生命地域学の課題研究として、小児がん支援の活動を行ったことがきっかけ。小児がんの啓発や、「がんと闘う子どもたちに役立ててほしい」と、町内で募金活動を行い、同団体に寄付しました。

寄贈された小児がんに関する書籍や絵本は、町内の小中学校と町立図書館に並べています。

二十歳のつどい

8月15日(金)

「飯南町二十歳のつどい」を来島交流センターで開催しました。今年度の対象者は平成16年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた人です。式典には31人が出席。来賓祝辞、記念品受領の後、代表者が誓いの言葉を述べました。式典後には交流会を開催し、飯南神楽団による神楽や、まちにちなんだクイズで盛り上がりました。中学校の恩師の登場やビデオメッセージもあり、20歳を迎えた皆さんにエールが送られました。



代表として誓いの言葉を述べる内田康太さん



20歳を祝い笑顔で記念撮影



大迫力の神楽を目の前で鑑賞

島根県知事へ要望活動

8月27日(水)

丸山知事に対して、次のとおり重点要望活動を行いました。

飯南病院の医療従事者等の確保

①住民が安心して暮らせる医療の提供体制が維持できるよう、引き続き飯南病院への医師派遣など特段の配慮

②確保が厳しい状況が続く薬剤師、看護師等の医療従事者の補充について、中山間地域の医療確保のための体制が維持できるよう、特段の支援と配慮

高齢者福祉施設整備等への支援

新施設建設にあたり、引き続き法人の事業統合等を円滑に進めるための技術的助言及び財政支援の予算確保

公共事業の安定的な予算確保

①赤名トンネル改修事業が早期完了するよう、事業推進への協力。防災要対策箇所や老朽化が進むトンネルが存在する区間の抜本的な対策

②「快適な環境で安心して生活できるまちづくり」に必要な道路整備等、インフラ整備の財源となる交付金及び道路メンテナンス

丸山知事からは、「医師の確保は、全県的な要望でもあることから、関係者と共に取り組みたい。医療従事者が必要とされる地域への配置が可能となるよう、制度設計をお願いしていきたい」「高齢者福祉施設等への支援は、円滑に施設が設置されるよう、必要なアドバイスを行っていききたい」「公共事業の安定的な予算確保は、関係者と連携した事業の推進に取り組み、国に対して必要な交付金が配分されるよう、要望してまいりたい」などの回答をいただきました。



施策や課題を説明し、町長と議長が要望書を提出

飯南町秋季畜産共進会を開催

8月22日(金)

飯南町畜産センターで「令和7年度飯南町秋季畜産共進会」を開催。今回は「子牛の部」に15頭、「種牛の部」に6頭が出品されました。主な結果は次のとおりです。

- 【子牛の部】
 - 首席 山本弘和 愛牛「みく号」
 - 次席 竹田原護 愛牛「たけゆり号」
 - 三席 土江勝美 愛牛「つちあき号」
 - 四席 (農)かわしり 愛牛「ゆりな号」
 - 五席 渡部雅弘 愛牛「ゆず号」
- 【種牛の部】
 - 首席 松原健吾 愛牛「きなこ号」
 - 次席 山田多美子 愛牛「ゆりは号」 (敬称略)
 - 三席 上位入賞の牛は、「島根中央子牛共進会」・「島根県種畜共進会」に出品されます。

上智大学学生が本町で視察調査

8月27日(水)~30日(土)

上智大学の教授や学生など7人が本町を訪れ、現地調査を行いました。

今回は、河川や浄水場、農業用水の水質や豪雨時における河川周辺施設の状態の調査、気候変動や少子高齢化対策といった社会調査を実施。働き手確保対策や気候変動対策について、町内の事業者や町職員と意見交換を行い、本町の取組に理解を深めました。

調査を通して本町の農業振興や社会課題の解決に取り組めます。



気候変動対策などについて農家へインタビュー

ソフトボール大会を
開催

9月6日



実戦で審判員や記録員としてのスキルを磨きました

頓原町民野球場で第21回西日本ハイシニアソフトボール大会島根県予選会が開催され、飯南町ソフトボール協会が大会運営を行いました。68歳以上のメンバーで構成された県内の3チームが出場。11月に佐賀県で行われる西日本大会を目指して、熱戦を繰り広げました。

飯南町ソフトボール協会は審判員、記録員の資格取得や育成を進めており、今大会でも運営に携わりました。2030年の国民スポーツ大会でのソフトボール競技開催に向けて、引き続き経験を積んでいきます。

「大人の生命地域学」初開催

9月8日

まちの資源活用や課題解決などに、自身のアイデアや思いを活かして取り組む地域探究活動を、町の新たな試みとして開始しました。

今年度は、佐々木康弘さん（上来島）が「子どもがより主体的に、豊かに育つ放課後時間をつくりたい」というテーマで活動。学校設定科目「生命地域学」で地域探究活動に取り組んでいる飯南高2年生と共に、研究内容のプレゼンテーションを行いました。

佐々木さんは、放課後の外遊びをキーワードに発表を展開。「小学生にとって興味や好奇心が大切にされること、外遊びができることは重要。子ども達の『やってみよう！』を起点に、外遊びを子どもと一緒に考えて形にする。放課後をもっとワクワクできる時間になりたい。高校生のみんなにも、ぜひ関わってほしい！」と熱のこもった声を届けました。

今後は、より詳細な地域課題の把握や試行を進め、来年3月に活動の成果を報告。地域や町の取組への波及が期待されます。



子ども達の外遊びの協力者求む！

高校生も「自分の好き」と「誰かの困った」をかけた企画を提案



放課後児童指導員としての経験談も交え発表する佐々木さん

ふるさと応援寄附金の実績を報告します

●寄附金額報告

令和6年度のふるさと応援寄附金は、1億5,195万円余となりました。

全国各地の皆さんから多くのご支援をいただきました。いただいた寄附金は町のさまざまな取組に活用しています。

令和6年度に寄附金を活用して実施した主な事業

- 子ども子育て支援
- みどり認定推進（エコロジー米生産の拡大）
- 飯南高校の魅力化、通学支援
- いっしょにPAYの活用促進など商業活性化
- 大しめ縄、森林セラピーなどの観光振興

今年度も、寄附者の皆さんの思いを大切に、まちづくりに有効活用していきます。

問合せ
まちづくり推進課
76・22864

事業名(使途)	寄附金額	寄附件数
産業振興及び観光振興に関する事業	26,154,500円	4,598件
定住の推進に関する事業	3,768,000円	
島根県立飯南高等学校の特色ある教育を支援する事業	10,027,000円	
将来を担う人材の育成に関する事業	34,890,100円	
高齢者等にやさしい福祉に関する事業	8,695,000円	
安心な地域医療の対策に関する事業	7,426,000円	
環境を守る森づくりに関する事業	16,786,500円	
事業指定なし	44,207,000円	
合計	151,954,100円	



寄附のお礼の品として人気の飯南米



飯南高校のスクールバス運行や通学定期助成にも活用

人事行政の運営等の状況を公表

地方公務員法、飯南町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、令和6年度の人事行政の

運営などの状況をお知らせします。なお、給与・職員数などの状況は、広報3月号で公表しています。

職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

1週間の正規の勤務時間	38時間45分
1日の正規の勤務時間	7時間45分
開始時刻	8:30
終了時刻	17:15
休憩時間	12:00~13:00

職員の任免に関する状況

	令和6年度採用	令和6年度退職
一般行政職	4人	6人
医療技術職	0人	1人
看護・保健職	3人	3人
技能労務職	0人	0人
合計	7人	10人

職員の福祉及び利益の保護の状況 (1)安全衛生管理体制

総括安全衛生管理者	安全衛生管理者	安全衛生推進者	産業医
1人	3人	5人	1人

職員の福祉及び利益の保護の状況 (2)職員の健康診断の状況

	対象者数	受診者数
定期健康診断	90人	90人
人間ドック(病院ドックを除く)	54人	54人

職員のサービスの状況 年次有給休暇の取得状況(令和6年1月1日~令和6年12月31日)

総付与日数	総取得日数	全対象職員数	平均取得日数	消化率
5,491日	1,940日	151人	12.8日	35.3%

職員の研修の状況

区分	受講者数
自治研修所派遣研修	17人
市町村総合事務組合研修	1人

職員の分限及び懲戒処分の状況

分限処分者	6人
懲戒処分者	0人

企業版ふるさと納税
ご寄附を
いただきました

「農業者年金」
加入者募集

農業者年金は、農業者の老後の生活の安定などを目的とした、農業者だけが加入できる、積立方式の「農業者のための年金」です。

●加入要件

- ・年間60日以上農業に従事
- ・国民年金の第1号被保険者
- ・60歳未満の人
- ・農業経営者をはじめ、自分名義の農地を所有していない農業者や、配偶者、後継者など家族農業従事者も加入できます。

問合せ

農業委員会事務局
76・2214

●株)小草建築設計事務所
代表取締役 小草 伸春

healthycolumn
健康コラム

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

飯南病院
便り

感染症を正しく理解して予防するために



松江市立病院
初期臨床研修医
田部 主山

飯南町の皆さん、こんにちは。8月に飯南病院にて研修をさせていただきました、松江市立病院初期研修医の田部主山です。今回は感染症に関する基礎知識を皆さんに共有したいと思います。

感染症は「病原体(感染源)」「感染経路」「宿主(人)」の3つの要素がそろって成立します。このうち1つでも取り除くことができれば、感染を防ぐことができます。

【感染経路】

- 飛沫感染 感染者の咳やくしゃみなどで飛び散ったしぶき(飛沫)を吸い込むことで感染します。
- 接触感染 病原体が付着したものに触れた手で、口や鼻に触れることで感染します。
- 空気感染 空気中に浮遊する病原体を吸い込むことで感染します。

例えば、接触感染はドアノブやトイレなどの触れた後、手洗いをすることで防げます。感染経路は病原体によって異なるため、予想される感染症によって対策を変えるべきです。

【流行情報と主な感染症】

- 令和7年8月時点で流行しているものを紹介します。
- 伝染性紅斑(リンゴ病) ヒトパルボウイルスB19が原因で、両頬がリンゴのように赤くなるのが特徴です。主な感染経路は、飛沫感染と接触感染です。
 - 水痘(みずぼうそう) 水痘・带状疱疹ウイルスが原因で、発熱後に全身に水ぶくれができる病気です。空気感染、飛沫感染、接触感染のいずれでも感染する可能性があります。

【予防接種】

予防接種とは病気に対する免疫をつけたり、免疫を強くしたりするためにワクチンを接種することを言います。自分を感染症から守るだけでなく、周りの誰かに感染させて社会にまん延することを防ぐ目的もあります。

- 带状疱疹ワクチン 今年の4月から、65歳の方などを対象に開始されました。带状疱疹は皮膚の症状が治っても、神経痛が残ることがあり日常生活に影響を与えることもあります。带状疱疹ワクチンはこれまでに発症された方でも接種可能です。飯南町でも接種できますので、気になる方は保健福祉センターやかかりつけの先生などに相談してみたいかがでしょうか。

保健福祉センター
便り

健康にい~にゃん相談会



自分の体の状態をチェックしてみませんか? 飯南町にお住いの方なら誰でも参加できます。

開催日

- 10月
- 22日(水) 10:00~12:00 保健福祉センター
 - 23日(木) 10:00~12:00 志々公民館(陽サロ)
 - 28日(火) 14:00~16:00 来島交流センター
 - 29日(水) 10:00~12:00 谷高齢者コミュニティセンター
 - 29日(水) 14:00~16:00 赤名農村環境改善センター

参加費 無料 申込 不要

来場者記念品
い~にゃんPAY100ポイント
朝のたんぱく質摂取におすすめ
「サバ缶」プレゼント

各種測定

- 血管年齢測定
- 骨密度測定
- 握力測定
- 体組成測定(体内筋肉量・水分量など)
- 野菜摂取量の測定「ベジチェック」

個別相談

- 健康相談
- 栄養相談
- 介護、福祉相談
- 福祉用具展示

からだの機能チェック

- 長生き体操の機能評価
- 理学療法士相談会
・杖や装具の調整
・膝・腰痛の予防体操指導など

飯南町社会福祉協議会「こころんミニサロン」、飯南町公民館協議会「ゲームコーナー」も。お誘いあわせのうえ、ご参加ください。



脱炭素チャレンジインフォメーション vol.6

本町は、令和5年3月に脱炭素のまち宣言を行いました。町民の皆さんにも取り組んでいただけるよう、定期的に情報をお届けします。

生ごみを分解して土に戻す「コンポスト」

8月28日にコンポスト出前講座を開催し、JA女性部の皆さん13名の参加がありました。

この講座は脱炭素の取り組みのきっかけとして、各家庭へのコンポストの普及を図ることにより、ごみの分別意識を高めてもらい、生ごみの減量化につなげることを目的として開催しています。当日は、環境問題や本町におけるごみ処理の現状、家庭で身近にできるコンポストの紹介を行った後、参加者同士が協力して組み立てを行いました。作成されたコンポストは各家庭で活用いただくことになっています。

ごみは誰もが関係する身近な課題であり、一人一人が家庭ごみの減量を意識して取り組みましょう!

※定員に達したため、今年度の出前講座は終了しました。

参加者の声

参加者からは「コンポストを家に置くことで、家族で脱炭素や資源について学ぶ機会にしていきたい」「節電やごみをなるべく出さない取り組みを少しずつですが実践したい」など今後の家庭での取り組みについて前向きな声が多くありました。



みんなでつくる!

笑顔あふれる飯南暮らし



「笑顔あふれる飯南暮らし」をテーマに、各地域で取り組まれている活動を取り上げていきます。

第3回 地域の歴史を伝え継ぐ

時は江戸時代。世界の銀の産出量の三分の一を占めたといわれる石見銀。その銀を運んだ道は「銀山街道」と言われ、飯南町に今もそのかたちを残しています。

町内に残るのは、美郷町酒谷との町境から広島県との県境「赤名峠」までの約10kmの街道。石見銀山で採掘された銀は幕府へ献上する銀として、大田市大森町の石見銀山を出発し、飯南町赤名(赤名宿)、街道の最も標高の高い場所に位置する赤名峠を通り、広島県尾道市まで陸路で運ばれました。

町内では、7月29日に地元有志等による赤名峠付近の街道清掃活動が行われたほか、来月10月5日(日)には、赤名地域まちづくり連絡会が主催する「第19回銀山街道ウォーキング」が開催され、飯南町銀山街道を訪ねる会のガイドの皆さんの案内で、町内の銀山街道の各所を歩きます。来年には第20回の開催を控え、また令和9年(2027年)は石見銀山が世界遺産に登録されてから20周年。

9月中旬を過ぎ、ウォーキングにもいい季節となってきます。いつもは車で通る道、銀山街道の道標や看板を探しながら、地元の歴史の風を感じて歩いてみたいかがでしょうか。



1856年から今も行き交う人たちを見守る道標(赤名連地)



地元の歴史を伝え継ぐ
下赤名石次の古民家周辺の草刈り

第19回 銀山街道ウォーキング

- 開催日 10月5日(日)9:00~13:00
- 集合場所: 飯南町役場駐車場

- Aコース 銀山街道ウォーキングコース
- Bコース 衣掛山・武名ヶ平山周遊登山コース

イベント詳細は
こちら



2026年版県民手帳販売中

2026年版の島根県民手帳を販売しています。

- 販売場所** 役場本庁舎・頓原基幹支所・来島支所・志々支所の各窓口(在庫がない場合は、申込書で注文) ※県内の書店やコンビニ等でも購入できます。
- 価格** 一冊700円(税込)

問合せ まちづくり推進課
☎76-2864



島根県観光キャラクター
「しまねっこ」島観連許諾第8883号

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)
ハロウィンジャンボミニ5,000万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
9月19日(金)2種類同時発売! 発売期間 9/19(金)~10/19(日)
抽せん日 10/28(日)
公益財団法人 島根県市町村振興協会 各1枚 300円

三次高等技術専門学校 令和8年4月入校生(訓練生)募集

- 募集訓練科**
 - ・自動車整備科(期間2年・高卒見込者)
 - ・溶接加工科(期間1年)
 - ・建築科(期間1年)
 - ・介護サービス科(期間6カ月)
 - 応募対象者** 令和7年度新規卒業見込者
 - 応募期限** 10月31日(金)必着
 - 選考日** 11月17日(月)
 - 試験内容** 数学・国語・面接
 - 合格発表** 11月28日(金)
- ※各科の見学はいつでも可能です。希望する人は事前にご連絡ください。

問合せ 三次高等技術専門学校
☎0824-62-3439



広島県(三次高専)ホームページ

宝くじ一般コミュニティ 助成事業募集

宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に対し助成を行います。

- 一般コミュニティ助成事業**
住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の自治意識を盛り上げることを目指すもので、コミュニティ活動に直接必要な設備や備品の整備事業(建築物、消耗品は除く)に対し助成
- 実施主体**
町が認めるコミュニティ組織(自治会や地域運営組織など)
- 助成金** 1件につき100万円から250万円まで
- 事業例**
エアコンの設置、座椅子・机・ラジコン式草刈機などの備品整備
- 募集締切** 10月2日(木)
※助成の可否は、(一財)自治総合センターが決定します。
※事前に事業内容についてご相談ください。

問合せ まちづくり推進課
☎76-2864



臓器移植普及推進月間・ 骨髄バンク推進月間

10月は「臓器移植普及推進月間」「骨髄バンク推進月間」です。

移植医療は、医療従事者と患者さんだけでなく、第三者の方からの善意によるご提供、そして社会の理解と支援に成り立っています。移植医療についてご家族と一緒に考えてみませんか。

- 意思表示があたりまえになる社会に**
臓器を「提供したい」「提供したくない」どちらも大切な意志です。マイナンバーカード、運転免許証などで意思表示をすることができます。
 - もしもの時、決めるのはご家族**
ご自身の意志をもとにご家族が納得のいく結論が出せるよう、家族で意志について話し合う機会を持ちましょう。
- 問合せ しまねまごころバンク
☎0853-22-2556



求 人 情 報

無料職業紹介所で受け付けた求人を紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。

飯南町無料職業紹介所
(役場まちづくり推進課内)
☎76-2864

一覧はHPより
ご確認ください



(福)友愛会 72-0214	
看護職員(正社員) 看護師または准看護師 ◎月243,900~263,900円	フル 2人
介護職員(正社員) 未経験者歓迎・介護福祉士有資格者・経験者優遇 ◎月219,000~269,300円	フル 3人
介護職員 未経験者歓迎・介護福祉士有資格者・経験者優遇 ◎時1,100円~	パート 3人
調理員 ◎月177,400~197,200円	フル 2人
シーツ交換 ◎時970円	パート 1人
(株)一福 72-0006	
ホール業務全般 ◎時平日1,020円・土日祝 1,070円	パート 2人
放課後子ども教室(教育委員会) 76-3944	
放課後、保護者のお迎えを待つ児童の見守り (宿題等を教える必要はありません) 最初1~3日間程度は、就労体験(賃金あり)が可能 ◎時994円	パート 1人

(株)後藤建設 72-0103	
現場技術員(正社員) 建設機械運転経験者 ◎月212,000~252,000円	フル 1人
建築施工管理技術者(正社員) 1・2級建築施工管理技士 ◎月252,000~302,000円	フル 1人
土木施工管理技術者(正社員) 1・2級土木施工管理技士 ◎月252,000~302,000円	フル 1人
日本郵便(株)来島・頓原郵便局 76-2300	
郵便業務(郵便物の集配)(正社員登用制度あり) 原付か自動二輪か普通自動車運転免許 ◎時1,070円~	パート 1人
窓口業務(正社員登用制度あり) ◎時990円~	パート 1人
JA全農Aコープ(株) Aコープエルシー店 72-1221	
商品づくりまたは補充・レジ等 ◎時962円	パート 2人
JA全農Aコープ(株) Aコープきじま・あかな店 76-2319	
店舗業務(青果・鮮魚・食品等の商品づくり・品出し・レジ等) ◎時962円	パート 3人
飯南町地域づくり協同組合 72-0097	
派遣先により命ぜられた業務(農業・製造業・サービス業等) 派遣業務により大特、フォークリフト等資格あれば優遇 ◎月166,000~300,000円	フル 2人

マイナ救急実証事業が はじまります

総務省消防庁と連携し「マイナンバーカードを活用した救急業務の迅速化・円滑化に向けた実証事業」を全国の消防本部が実施します。

- マイナ救急実証事業とは**
傷病者搬送の際、健康保険証の利用登録がされているマイナンバーカード(マイナ保険証)を専用の端末で読み取ることで、必要な情報を速やかに把握でき、スムーズな救急活動が行えるかを検証するものです。
 - 実施期間**
令和7年10月1日(水)~令和8年3月31日(火)
 - 基本条件**
 - ・マイナンバーカードを所持していること
 - ・健康保険証が利用登録されていること
 - ・傷病者本人から実証事業への同意が得られること
- 実証事業にご協力いただくために、マイナ保険証の携帯をお願いします。
- なお、マイナンバーカード及びマイナ保険証は、役場住民課、各支所窓口で申請手続きができます。
- 問合せ 雲南消防本部 警防課 ☎0854-40-0149

9月20日~26日は動物愛護週間

動物愛護週間を機に、動物の飼い方や付き合い方を見直してみませんか。

- 【**犬の飼い主さんへ**】
 - ・犬の登録と狂犬病予防注射の実施は、飼い主の義務です。首輪には鑑札と注射済票を必ず装着しましょう。
 - ・犬の放し飼いは禁止されています。
 - ・首輪が緩くなっていないか、鎖が劣化していないかを定期的に確認しましょう。
 - 【**猫の飼い主さんへ**】
 - ・屋外は交通事故や病気などの危険がいっぱいです。猫は室内で飼いましょう。
 - ・不幸な命を生まないために、不妊去勢手術をしましょう。
 - 【**皆さんへ**】
 - ・動物の遺棄、虐待は犯罪です。野良猫が家の軒下等で子猫を産んでしまい、子猫を別の場所に移動させることも遺棄にあたるので注意が必要です。
 - ・野良猫への無責任な餌やりはやめましょう。
- 問合せ 雲南保健所衛生指導課 ☎0854-42-9667

森のたより
 (一社)飯南町観光協会
 ☎76-9050
 森林セラピー通信



涼しい森で心も体もリフレッシュ!

今年の夏もたくさんの方が、飯南町の森林セラピーロードに足を運んでくださいました。お盆に帰省された方々のご利用もあり、例年よりも多くの方に体験いただけました。強い日差しを遮る木漏れ日の中、涼しい森の空気に触れて、心地よいひとときを過ごしていただけたのではないのでしょうか。

8月には、今年も島根県立大学のフィールドワークで、学生の皆さんが森林セラピーを体験されました。北海道～沖縄の各地から島根県に進学された皆さんからは「ロードに敷かれたチップの感触をはじめ、だんだん五感が敏感になった」との反応もありました。

また、前回ご案内した町民向けのセラピーも実施し、改めて飯南町の森の魅力を感じていただく良い機会となりました。町民向けセラピーは、まだまだ受付中ですので、ぜひお申し込みください!

この時期、森でとても目立つオレンジのかわいい花を発見!名前は『フシグロセンノウ』です。よく見ると、節の部分がやや黒い。京都の仙翁寺(せんのおうじ)で栽培されていた花に似ていることからこの名がついたとされているそうです。植物の名前は色や大きさ、似た部分のある動物、神社仏閣、産地などから由来しています。セラピーガイドの方から植物の名や特徴を聞くと、「あ～!だからこんな名前なんだ～」と、どんどん植物を知っていくのが楽しくなっています。



セラピーロードに咲く「フシグロセンノウ」

こんにちは
中山間地域研究センターです。

県民の森へ行こう!
 ~気分爽快リフレッシュ~

●中山間地域研究センター ☎76-2025
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



ホームページはこちら

飯南町に広がる県民の森は、なんと1,277ヘクタールもの広大な自然の宝庫です!大万木山を抱える頓原地区、林道小田線を軸にぐるっと周回ができる和恵地区からなり、これから迎えるブナの美しい紅葉など、四季折々に変化する豊かな自然があなたを待っています。



紅葉したブナの群生林

森の中には林道や遊歩道が張り巡らされ、毎年多くの人々が訪れて大自然を満喫しています。また、トレッキングや木工教室など、県民の方々が県有林の自然に親しむための「ふれあい講座」も実施しています。

ふれあい講座レポート
 これまでに開催した「ふれあい講座」をコラムでご紹介しています



展望台の眺めは抜群!

県有林内には13か所の展望広場があり、昨年は大万木山山頂と大階段の展望広場において、より素晴らしい眺望をお楽しみいただくための伐採作業を実施しました。その結果、鯛の巣山、三瓶山、琴引山などの中国山地の壮大な山並みを思う存分楽しめるスポットが蘇りました。



大階段展望広場から三瓶山を望む

避難小屋も見逃せない!

県有林管理スタッフ自慢の3箇所ある避難小屋は、いろり付きの広々12畳。トイレも完備で、休憩はもちろん、もしもの時でも安心して利用できます。一度のぞいてみてください。



避難小屋 いろりのある避難小屋

その他にも、駐車場は6か所、トイレも3か所完備。林道や遊歩道を含めたこれらの施設は、県有林管理スタッフが、安全で快適にトレッキングを楽しんでいただけるよう、汗を流しながらコツコツとメンテナンスを行っています。豊かな自然と充実した施設が皆様をお待ちしております。ぜひ「県民の森」へお越しください。

短歌

頓原短歌会 七月詠草

自からを幸齢者と言う昆ちゃん卒寿を過ぎて今も健在
 朝露にぬれた手袋草刈りで脱いで忘れて一夜を過ごす
 凜として高くそびえる阿弥陀堂頭の下がる朝のひととき
 一日に一度は何か探しもの右往左往の時間泥棒
 梅雨空に紫陽花の色よく映えて花の上には雨蛙の子
 源平と名を持つ皐月季節くれば紅白揃いてさ庭彩る
 古都の寺に素足投げだし親を待つ風に揺れおり兄妹のブロンド
 畳む手に試合の熱気浮かびきて涙に滲む背番号4
 一輪の山百合の香の満ち満ちて深夜の空間ああ独り占め
 出し抜けに土砂降りの来てワイパーの刻む向かふの景色が歪む

安部 徳則
 奥田 博昭
 景山 稔
 塩田美代子
 景山 牧栄
 千葉トミエ
 石川 隆
 大野 順子
 本間 啓美
 烏田 勝信



みんなの権標語
 令和6年度 「家族でつくる権標語」優秀作品から

フレンドの小さなサイン 見逃すな

赤来中学校1年 石原 理子さん
 家族名 朋美さん

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない
 明るいまちづくりをめざしましょう。

10月のし尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	8日(水) 10日(金)
赤名	22日(水) 29日(水)
来島	15日(水) 18日(土)

雲南夢ネットのデータ放送や雲南市・飯南町事務組合ホームページでも確認することができます。

雲南市 飯南町事務組合 ホームページ



【クリーン(株) ☎72-1401 (頓原地域)
 【クリーン(株) ☎76-2441 (赤来地域)

決められた日時を必ずお守りください。

10月のごみ収集日

収集地区	陶器・ガラス類 くつ類・プラスチック類	金属類・灰類 くつ類・プラスチック類	資源物 収集日
	収集日	収集日	
頓原 町区、敷波(古城・稲荷・田畝下) 都加賀、奥畑、上区、花栗、長谷、寺沢 敷波(田畝西・田畝東・琴引中・琴引奥) 佐見、獅子、川西(谷川・西・才谷1・才谷2)、志津見、角井 川東、川西(南)	14日(火)	27日(月)	15日(水)
	15日(水)	28日(火)	
	16日(木)	29日(水)	
赤来 赤名(上市・中市・下市)、衣掛団地、宮ノ下団地 下赤名住宅地区 上赤名、下赤名、谷、上来島(上来島・安江・横路)、小田真木 野萱(琴麓、町道下三日市橋)、下来島 上来島(杉戸)、野萱(塚原・三日市・野萱・下三日市)	6日(月)	20日(月)	22日(水)
	7日(火)	21日(火)	
	8日(水)	22日(水)	

【いいしクリーンセンター】☎72-9217

まちのスケジュール

■教育 +健康・保健 ☆文化・体育 ◆その他

1 水	+ ほっと.Café 食講座[だし飲み比べ、塩分](来島保健センター) + 健康にい〜にゃん週間(〜7日)
2 木	
3 金	■ 赤名小授業公開日(PTA研修会)
4 土	+ 巡回人間ドック・追加住民健診(保健福祉センター)
5 日	☆ 銀山街道ウォーキング
6 月	
7 火	
8 水	+ オレンジカフェ(交流センターとんぼら)
9 木	◆ 読み聞かせ研修会(来島交流センター)
10 金	+ 乳がん検診(保健福祉センター) ◆ 行政相談(役場本庁舎)
11 土	
12 日	◆ コスモス祭(東三瓶フラワーパレー)
13 月	スポーツの日
14 火	
15 水	■ 小学校宿泊研修(三瓶)(〜17日) + 乳児健診・育児相談(保健福祉センター) ◆ 教育環境基本計画説明会(さつき会館)
16 木	◆ 教育環境基本計画説明会(役場本庁舎)
17 金	◆ 姉妹都市・友好交流都市提携記念式典(やまなみ)
18 土	◆ しまね家庭の日 ◆ ストーリーテリング(中央図書館)
19 日	◆ 教育環境基本計画説明会(来島交流センター)
20 月	+ オレンジカフェ(赤名福島邸) ◆ 教育環境基本計画説明会(みせん)
21 火	+ 健康にい〜にゃん相談会(保健福祉センター)
22 水	+ 乳がん検診(保健福祉センター) + 健康にい〜にゃん相談会(志々公民館)
23 木	
24 金	◆ はびご無料結婚相談会(役場本庁舎)※予約制
25 土	
26 日	■ 赤来中カルチャーフェスタ
27 月	
28 火	+ 健康にい〜にゃん相談会(来島交流センター)
29 水	+ 健康にい〜にゃん相談会(谷高齢者コミュニティセンター・赤名改善センター)
30 木	
31 金	+ オレンジカフェ(つがが工房) ◆ 国民健康保険料納期限 ◆ 後期高齢者医療保険料納期限 ◆ 町県民税納期限

(毎週火・水・金曜日) + ほっと.Café(来島保健センター)

町の人口 4,284人(前月比-4人) 世帯数1,985戸 R7.9.1 現在



お店のInstagram(@ichi)では、自らがモデルとなり、着こなしなど古着の魅力を紹介している渡部さん。鳥根から友達が来店してくれることもありうれしく話します。多くのファンに愛されているお店には、渡部さんご夫妻のこだわりが詰まっています。

広島市安佐南区で古着屋「ichigram(イチグラム)」を経営している渡部凪人さん(29歳)。店頭にはシルエットやデザインにこだわった、一点ものの古着が所狭しと並びます。古着が好きな父親の影響で、昔からファッションに興味があったという渡部

「ルーツいいなん」50

このまちに住んでようと、なからうと、ルーツをたどれば飯南町。生まれや育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人々を紹介いたします。今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよこまで。

日常に加える「1グラム」のスパイス

部さん。「高校生までは服を買える場所も少なかった。大学生になり、好きな服を自分で選んで着ることがとても楽しかったと話します。大学卒業後、アパレルや営業職などを経験し、2023年10月に古着屋「ichigram」を開店。コーディネートに取り入れることで、日常が楽しく、素敵になるアイテムを厳選しているそうです。「一点一点こだわって買い付けているし、愛着もあります」と渡部さん。お客さんが商品を手に取り、喜ぶ姿を見るのがうれしいと微笑みます。休日も服を見に出かけるほどファッ



わたなべ なぎと 渡部 凪人

頓原中、大田高卒業。広島修道大学英語英文学科へ進学し、アメリカ留学も経験。現在はアクセサリ作家でもある妻と共に、広島市で古着屋「ichigram(イチグラム)」を運営。

ションが好きだという渡部さん。都会は買いたい物も自由にできて楽しいけれど、心がリフレッシュできるのは鳥根に帰った時だと言います。「昔は都会に憧れていたけれど、今は「帰る場所」が自然豊かなまちというのの良いものだと思っています」と故郷への思いを話しました。お店を運営する緊張感もありますが、ファンも増え、未来は明るいと感じていると渡部さん。次の目標は「お店を軌道に乗せ、両親を海外旅行に連れて行くこと」と、力強く話しました。

今月の表紙

来年夏に架け替えが予定されている、出雲大社神楽殿の大しめ縄。その大しめ縄に使われる、赤穂もちの刈り取り作業が花栗地内で行われました。大しめ縄に使う稲は丈が高く、140〜150センチメートルにまで成長。8年ぶりに行われる大しめ縄の架け替え準備が、着々と進んでいます。



飯南町公式SNS

スマホで広報誌を読んでも見ませんか



マチイロ